



久斗大橋（橋長160m）の主桁架設が完了

昨年12月に開始した久斗大橋の20本の主桁架設が、2月23日に無事完了しました。この主桁は、品質や施工性を確保するため工場で製作しましたが、1本あたりの重量が120トもあります。このため、トレーで運搬できるように主桁を5分割して現場搬入しました。現場では、5分割した主桁をPC鋼材で緊張して一体化し架設しました。

久斗大橋全景



現場見学会の状況



2月9日(火)に施工業者である(株)日本ビークル主催のもと、現場に隣接する浜坂東小学校と近隣住民の方々を対象とした見学会を開催しました。見学会では、120ト/本の主桁が架設される様子を間近で見て頂きました。

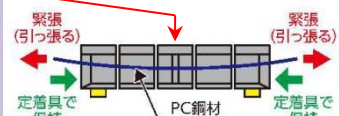
久斗大橋 架設状況

左写真は5分割した主桁ブロックを吊上げる様子です。



5個に分割した桁を現場で緊張して1本にします。(両端部からPC鋼材を引っ張る)

桁の完成



ここに並べて一体化

● 通行規制のお知らせ

余部インターチェンジランプ（上下線）において、下記の期間、**終日片側交互通行**による工事を予定しております。

長期間ご迷惑をおかけ致しますが、ご協力頂きますようお願いいたします。

片側通行規制：平成28年4月18日～平成29年1月末予定

新桃観トンネル（延長2,546m）～貫通を祝う会開催～

平成24年9月に新温泉町側（西工区：2,158m）、平成27年5月に香美町側（東工区：388m）からの掘削を開始し、昨年11月20日に貫通した新桃観トンネルの「貫通を祝う会」が、西工区の施工業者である安藤・間・飛島・ノバック・株本特別共同企業体主催のもと平成28年2月8日に盛大に開催されました。

小学生による久寿玉開披



「貫通を祝う会」には、両地区の余部小学校・浜坂東小学校の5,6年生の方々にも参加していただき、通り初めや久寿玉開披を行うなど、一緒に貫通をお祝いしました。

今後まだまだ工事は続きますが、浜坂道路の完成により、両町間の交流が益々盛んになることを願っています。

トンネルの舗装工事

大庭トンネルや新桃観トンネル西工区では、トンネル掘削、覆工工事に引き続き、トンネル内のコンクリート舗装工事が完了しました。コンクリート舗装の厚さは約20cmですが、品質や平坦性を確保するため、コンクリート舗装用の特殊な機械を用いて施工しています。

コンクリート舗装用機械による施工



新桃観トンネルのコンクリート舗装

